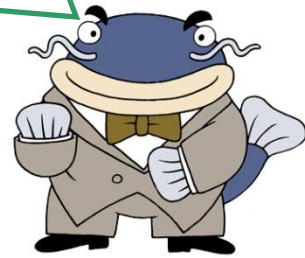


# 平成25年度第5回キッズ・モニターアンケート 「防災について」実施報告

平成25年度第5回キッズ・モニターアンケート「防災について」の実施結果は以下のとおりでした。キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

## 1. 実施概要

- (1) 実施期間 平成25年10月15日～10月29日
- (2) 回答者数等



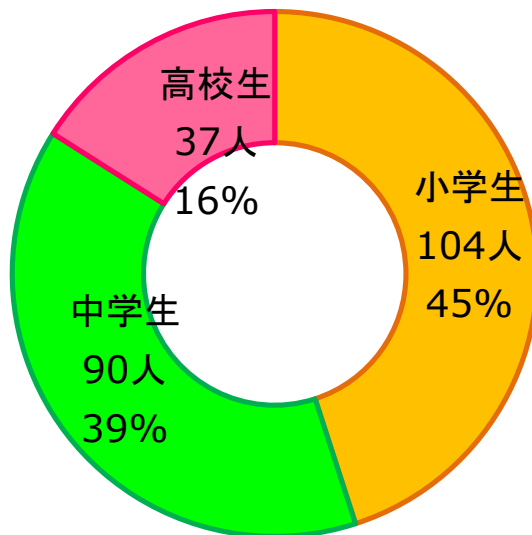
	小学生	中学生	高校生	計
モニター登録者数 (人)	170	213	90	473
回答者数 (人)	104	90	37	231
年代別回答率 (%)	61.2	42.3	41.1	48.8
回答者の割合 (%)	45.0	39.0	16.0	100.0

## 2. アンケート結果

### Q1 あなたの年代

あなたの年代はどれですか。

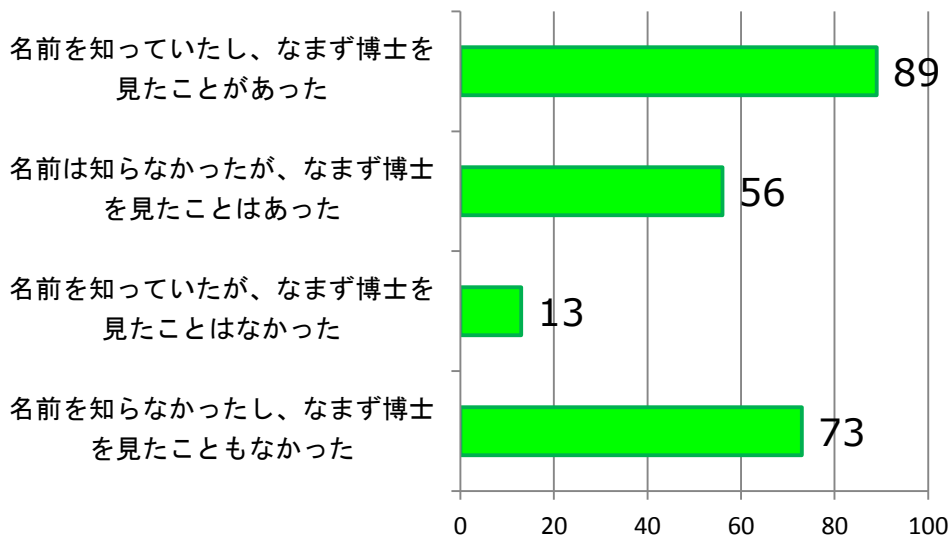
- ①小学生 ②中学生 ③高校生



## Q2 三重県の防災キャラクター「なまず博士」

あなたは、三重県の防災キャラクターの「なまず博士」を知っていますか。

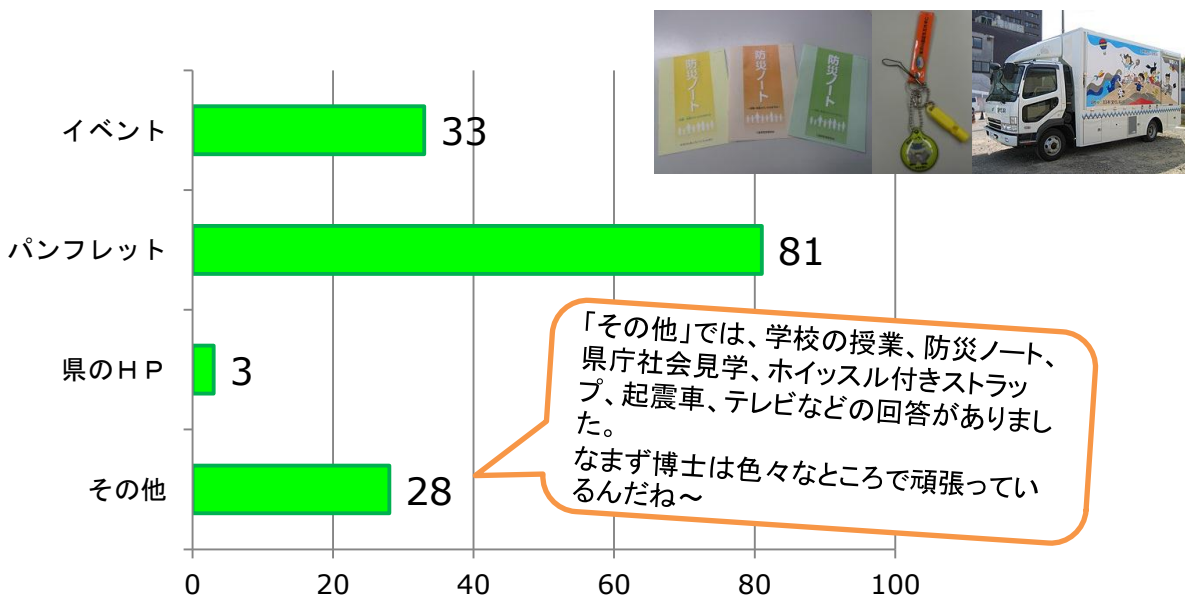
- ①名前を知っていたし、なまず博士を見たことがあった
- ②名前は知らなかったが、なまず博士を見たことはあった
- ③名前を知っていたが、なまず博士を見たことはなかった
- ④名前を知らなかったし、なまず博士を見たこともなかった



## Q3 「なまず博士」を見た場所

Q2で「名前を知っていたし、なまず博士を見たことがあった」、「名前は知らなかったが、なまず博士を見たことはあった」と答えた人に聞きます。何で見ましたか。当てはまるものすべてをえらんでください。

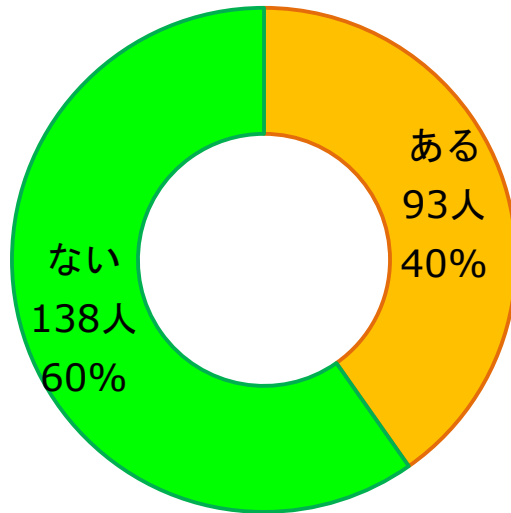
- ①イベント
- ②パンフレット
- ③県のHP
- ④その他



#### Q4 地域（自治会など）での防災訓練

あなたは、今までに、地域（自治会など）の避難訓練などの防災訓練に参加したことがありますか。（学校での避難訓練をのぞきます）

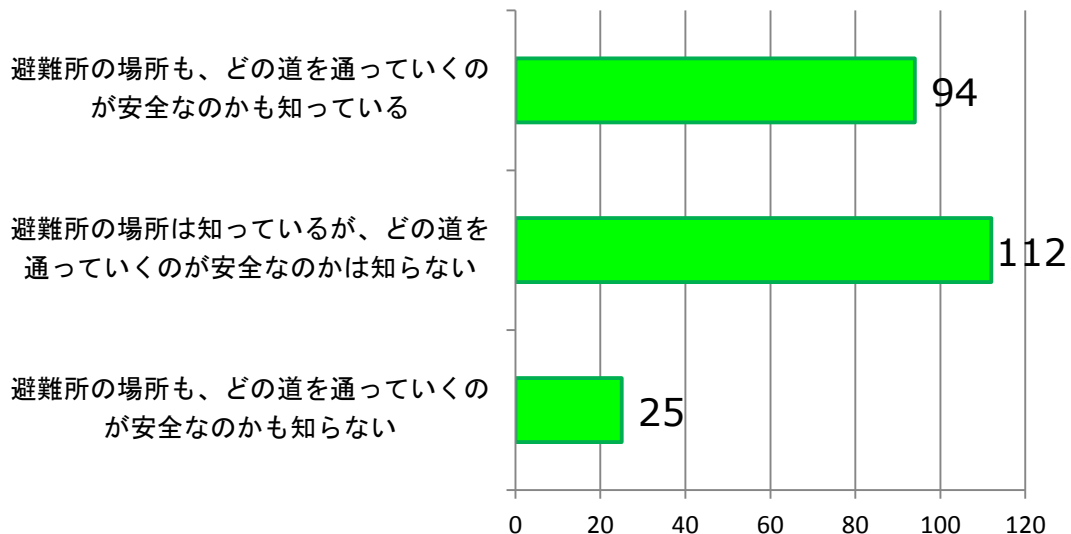
- ①ある ②ない



#### Q5 避難所（1）

大きな地震が発生したり、大雨が降ったとき、自宅からどの道を通れば安全に避難所まで避難できるか知っていますか。

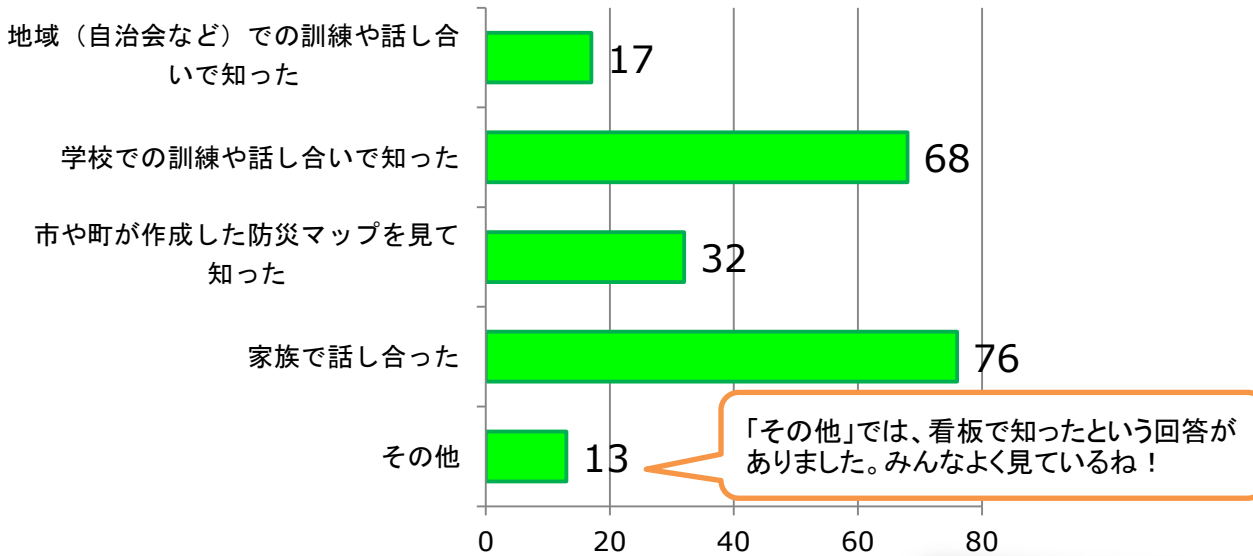
- ①避難所の場所も、どの道を通っていくのが安全なのかも知っている
- ②避難所の場所は知っているが、どの道を通っていくのが安全なのかは知らない
- ③避難所の場所も、どの道を通っていくのが安全なのかも知らない



## Q6 避難所（2）

Q5で「避難所の場所も、どの道を通っていくのが安全なのかも知っている」「避難所の場所は知っているが、どの道を通っていくのが安全なのかは知らない」と答えた人に聞きます。避難所の場所や、どの道を通るかなどをどうやって知りましたか。

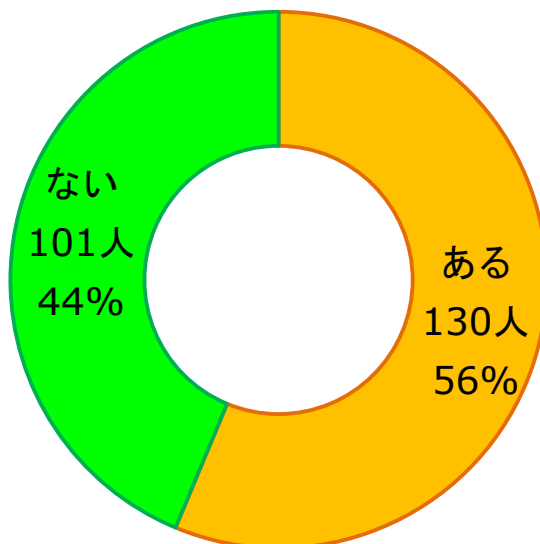
- ①地域（自治会など）での訓練や話し合いで知った
- ②学校での訓練や話し合いで知った
- ③市や町が作成した防災マップを見て知った
- ④家族で話し合った
- ⑤その他



## Q7 家族との話し合い（1）

家族で、防災について、話し合ったことがありますか。

- ①ある
- ②ない



## Q8 家族との話し合い（2）

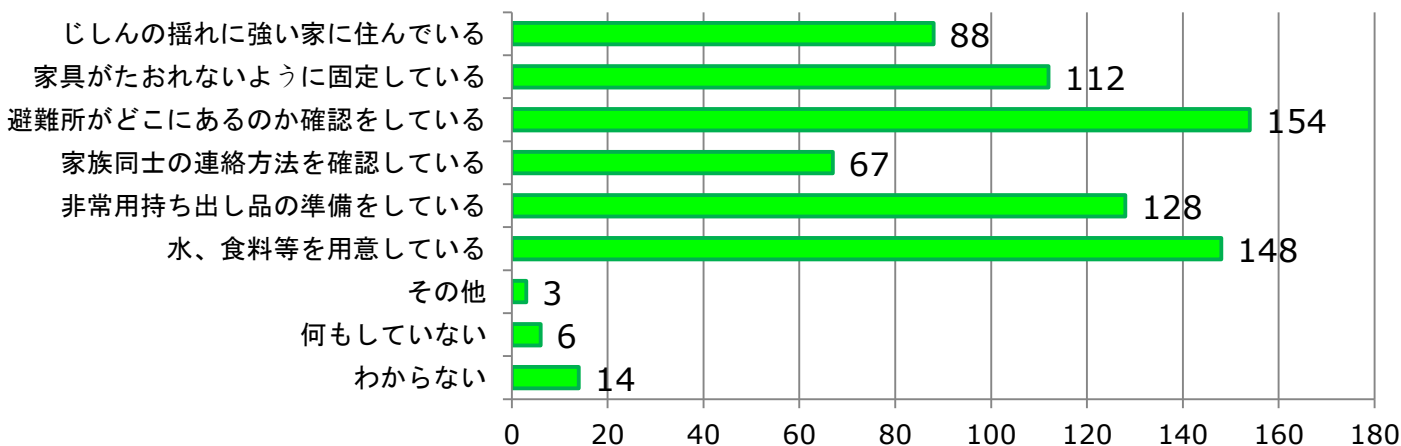
Q7で「ある」と答えた人にお聞きします。防災について、何を話し合いましたか。  
（自由回答）

- ・避難場所について
- ・避難ルートについて
- ・水・食料等の備蓄について
- ・非常用持ち出し袋について
- ・地震発生時の行動について
- ・連絡方法について
- ・平日昼間に災害が発生した場合の、学校からの帰宅方法について
- etc.

## Q9 家庭での備え

災害に対して、ご家庭では、どのような備えに取り組んでいますか。  
当てはまるものをすべて選んでください。

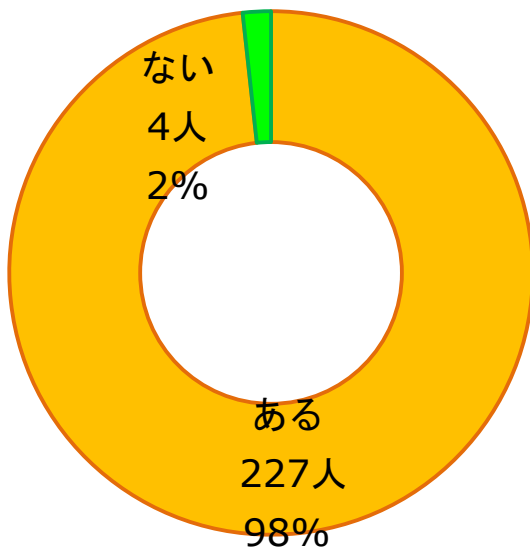
- ①じしんの揺れに強い家に住んでいる
- ②家具がたおれないように固定している
- ③避難所がどこにあるのか確認をしている
- ④家族同士の連絡方法を確認している（災害用伝言ダイヤル171、など）
- ⑤非常用持ち出し品の準備をしている
- ⑥水、食料等を用意している
- ⑦その他
- ⑧何もしていない
- ⑨わからない



### Q10 学校での防災訓練

あなたは、今までに、学校で避難訓練などの防災訓練に参加したことがありますか。

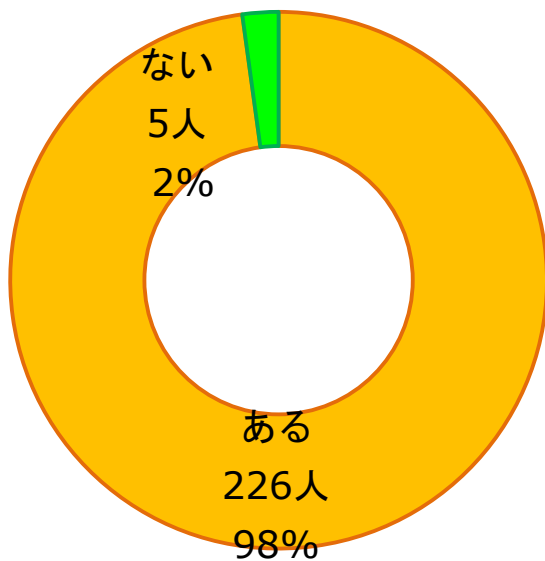
- ①ある ②ない



### Q11 学校での防災学習

あなたは、今までに、学校で防災について学習したことがありますか。

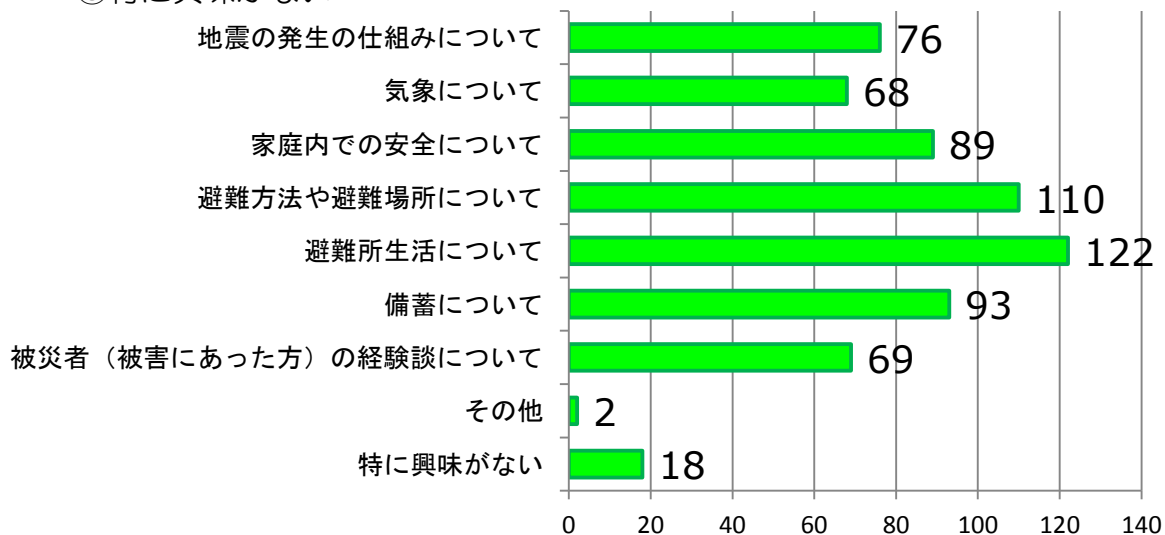
- ①ある ②ない



### Q12 防災について知る

防災について、どんなことが知りたいですか。当てはまるものをすべて選んでください。

- ①地震の発生の仕組みについて
- ②気象について
- ③家庭内での安全について
- ④避難方法や避難場所について
- ⑤避難所生活について
- ⑥備蓄について
- ⑦被災者（被害にあった方）の経験談について
- ⑧その他
- ⑨特に興味がない



### Q13 災害への不安

地震や大雨などの災害が発生した場合、どのようなことが心配ですか。（自由回答）

- ・家族と離ればなれになる
  - ・命の危険
  - ・災害後の生活が不安
  - ・家が壊れないか
  - ・ペットをどうしたらいいのか
  - ・津波
  - ・土砂崩れ
  - ・河川のはんらん
- etc.



## 「防災について」アンケート結果まとめ

### ①なまず博士について（Q2，Q3）

県の防災キャラクター「なまず博士」については認知度が高く、なまず博士からは「大変うれしいです！これからも県職員の仲間とがんばっていきます！」という喜びのコメントが寄せられています。

なまず博士と防災啓発はセットで登場しますので、今後もなまず博士とともに、住民のみなさまの啓発に努めていきたいと考えています。

### ②避難や避難所について（Q5，Q6）

学校や家庭での話し合いで、避難について学んだという回答が多かったことから、避難方法や避難所に関しては、学校や家庭が大きな役割を果たしていることがわかりました。

これは、裏を返すと、学校や家庭で防災について真剣に考えていなければ、子どもも避難について理解する機会を失うことになるということになります。今後も教員や住民を対象とした啓発や人材育成を進め、学校や家庭において防災について話し合う機会を増やしていくことをめざしていきたいと思えます。

### ③家庭での備えについて（Q7，Q8，Q9）

多くの方が、家庭での備えを行っていますが、「家屋の耐震化」「家族との連絡方法の確認」の備えが他の設問と比較して相対的に低い結果となっています。

昭和56年以前の耐震基準で建てられた家屋や建築物は、耐震性が不足している可能性がありますので、早めに耐震診断・耐震改修を行っていただきたいと思えます。

また、家族との連絡方法の確認については、災害用伝言ダイヤル等の使用方法の確認 (<http://www.ntt-west.co.jp/dengon/> NTT西日本災害用伝言ダイヤル)や、家庭で事前に話し合い、避難場所や連絡方法などについて決めておくことが重要です。

### ④防災に関する知識について（Q12）

「避難方法や避難場所について」と、「避難所生活について」知りたいという回答が相対的に多い結果となっています。このふたつは災害が発生してすぐに直面する課題で、命に直結する課題でもあります。これらの情報をみなさんに伝えることで、自らの命や自らの生活は自ら守る、という「自助」の取り組みが進むよう、県として支援していきたいと考えています。

